

平成 22 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ニックス
 代表者名 代表取締役社長 青木 伸一
 (JASDAQ・コード 4243)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理本部長 先本孝志
 電話 045-221-2001

平成 22 年 9 月期第 2 四半期累計期間 (連結・個別) 業績予想との差異に関するお知らせ

平成 22 年 2 月 9 日に公表した平成 22 年 9 月期第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) の業績予想と本日発表いたしました実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 9 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,697	67	81	74	円 銭 32.50
実績 (B)	1,789	88	106	104	45.32
増減額 (B-A)	92	21	24	29	—
増 減 率	5.4%	30.3%	29.6%	39.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計)	1,427	△334	△349	△349	△152.08

(2) 個別

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,617	18	98	98	円 銭 42.84
実績 (B)	1,689	34	119	126	55.15
増減額 (B-A)	73	16	21	28	—
増 減 率	4.5%	90.5%	21.3%	28.7%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計)	1,357	△328	△339	△335	△145.97

2. 差異の理由

(1) 連結

売上高につきましては、平成 22 年 9 月期第 1 四半期後半以降から事務機器業界及び生産設備業界を中心として回復基調となりました。また、他の業界につきましても本格的な回復までには至らないものの回復の兆しが継続した結果、当初の計画を上回る売上高となりました。

また、利益面では売上高の増加による売上総利益の増加と共に、販売管理費などの諸経費の大幅な削減、ワークシェアリングの導入、及び原価低減の促進を中心とした経営合理化に向けた取り組みを継続した結果、当初の計画を上回る結果となりました。

(2) 個別

個別業績につきましても、連結とほぼ同様の理由であります。

なお、平成 22 年 9 月期通期の業績予想につきましては、依然として経済状況が不透明であることから本日公表の平成 22 年 9 月期第 2 四半期決算短信に記載の通り従来の予想から修正はありません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上